



2月の園だより

平成28年 2月 須佐保育園

先月は保育園にもたくさんの雪が積もりました。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと嬉々として雪遊びを楽しみました。あまりの雪の冷たさに小さい子は泣きだす子どもや、嬉しくて「神さま、ありがとう！」と空に向かって叫んでいる子どももいました。登園してきた子どもたちは少なかったですが、園庭一面の大雪を目のあたりにみて観測史上最も多い積雪に大喜びでした。

今月は桜組の縄跳び大会があります。少しずつ練習を重ねてきた子どもたちは、競争をしたり、先生に跳び方を教わりながら一生懸命練習をしています。記録更新に向け子どもたちも気合十分がんばっています。まだまだ寒い日が続きますが、戸外でしっかり身体を動かして遊び元気に過ごしていきたいです。



2がつうまれのおともだち

個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。

あたらしいおともだちがふえました

個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。

よろしくおねがいいたします



～ つくし組エピソード ～

伝い歩きをしたり、歩けるようになると自由に動くことが楽しい様子のつくし組の子どもたち。こま遊びではダンボールごまや牛乳パックごま、折り紙ごまなど色々なこまで遊びました。クルクル回る様子をじっと見つめたり、回っているこまを見つけるとすばやい動きで追いかけていき、触ってみたり、手をたたいて喜んだり興味津々でした。何度か遊ぶ中で回してみようとマネをしたり、牛乳パックごまは両手に持ち、芯の部分をまるでシンバルをたたくようにカチカチと合わせ音が鳴ることを楽しんだり新たな楽しみ方もしていました。子どもたちの新たな興味や発見を次の遊びにも生かし、今月も色々な遊びを通してたくさんの成長が見られることを楽しみにしています。



～相談・苦情受付について～

1月の相談・苦情受付はありませんでした。
お尋ねお気づきの点がありましたら、ご遠慮なくお知らせください。



行事予定

- 3日(水) 節分豆まき
- 9日(火) 総合訓練(消防署より)
- 10日(水) 誕生会
- 19日(金) 年長児のためのお楽しみ会



節分

節分とは本来、「季節を分ける」つまり季節が移り変わる節目を指し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日に、1年に4回あったものでした。ところが、日本では立春は1年の始まりとして、とくに尊ばれたため、次第に節分といえば春の節分のみを指すようになっていったようです。

2月3日は保育園でも子どもたちが豆まきをし、おやつで節分豆を食べます。

～ 子育てメッセージ ～

子どもの寝顔に、この子や、私たちの未来を感じることがありますか？

あなたのお父さんやお母さんは、あなたが小さかったときの寝顔に、何を感じていたのでしょうか？

～(社)全国私立保育園連盟より～

インフルエンザ予防

インフルエンザは、感染力が強いウイルスです。特に流行している時期については、なるべく人ごみを避け外出から帰ったら手洗い・うがいを心がけることに留意し、十分な栄養と休息をとることと、マスクを身に付けることも自らの感染予防以上に感染拡大防止に有用だそうです。急な発熱や具合が悪いと感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。罹患後回復期の登園時期につきましては医療機関の指示に従っていただきますようお願いいたします。

